

# 出雲崎町 公民館だより



## 第457号

平成 27 年 6 月 5 日発行

編集：出雲崎町公民館

TEL 0258-78-2250

出雲崎町民体育館

TEL 0258-78-4700

# 6月号

## 公民館レポート



## 出雲崎総合大学

見学ツアーや専門家を呼んでの講義など、さまざまなジャンルの講座を行い、毎年大人気の「出雲崎総合大学」が開講しました。今年も、文化・歴史・理科の3コース（全15回）を予定。出雲崎の奥深さをあなたも学んでみませんか!? 事前申込みをされていない方や興味のある講座だけの受講も可能です。

## 若い力の健全な成長を…

平成 27 年度の青少年育成出雲崎町民会議総会が 5 月 27 日（水）に開催されました。

総会では 4 つの議案すべてが承認され、総会終了後には、長岡少年サポートセンターの佐々木優共所長を講師にお迎えし「インターネットに絡む問題点」について講演を行いました。

講演では、身の回りで起きている凶悪なネットいじめなどをわかりやすく説明していただきました。

## 良寛記念館だより



## 開館50周年記念講演会 盛況に終わる!

良寛記念館開館 50 周年記念講演会が 5 月 16 日（土）に心月輪で開催されました。

講師には、良寛の弟・由之（ゆうし）の子孫、山本良一さん（東京都在住）をお迎えし、「良寛・由之の兄弟に想う」と題して講演を行いました。山本さんは由之から 7 代目の直系の子孫で、現在は全国良寛会参与、東京良寛会会長を務めています。

講演では、良寛と由之の関係や、歌で交流し兄弟が支え合っていた様子やエピソードを紹介され、出雲崎総合大学の参加者をはじめ町内外から約 100 人の方が参加されました。

なお、良寛記念館および心月輪では 6 月 30 日（火）までの間、開館 50 周年記念にちなんだ企画展を開催しており、良寛に関連した資料を展示していますので、皆さまのご来場をお待ちしています。



## 良寛記念館 ホームページリニューアル

いつも、良寛記念館のホームページをご利用いただき、大変ありがとうございます。平成 27 年 4 月 1 日よりホームページをリニューアルしました。

皆さまにより快適にホームページをご利用いただけるよう、情報を整理し、分かりやすく見やすいレイアウトにしました。今後も、皆さまにとってご利用しやすいホームページの構築を目指し、内容の充実を図っていきます。

良寛さんの情報が満載です！ ぜひ、ご覧ください。 <http://www.ryokan-kinenkan.jp/>





## 6月の公民館事業開催予定

6月9日(火)

文化芸術鑑賞会

○入場無料

○会場：町民体育館

14:00開演

# 「中国雑技団」これぞ四千年の歴史!!

- 英会話教室 11日(木)・25日(木)
- ノーメディア・デー 10日(水)・30日(火)
- めばえ教室 12日(金)・19日(金)
- ガーデニング教室 13日(土)
- さわやかスポーツ教室 16日(火)
- 書道教室 18日(木)
- 料理教室 6日(土)
- 出雲崎ッズ 1日(月)・8日(月)・15日(月)・20日(土)・22日(月)・29日(月)

## 「ベルマーク運動」にご協力をお願いします!!

「ベルマーク運動」とは、商品の包装紙やパッケージにつけられた「ベルマーク」(下記)を切り取り、学校や公民館でまとめて「ベルマーク教育助成財団」に送付するものです。1点あたり1円がベルマーク預金となり、その預金で子ども達の教育環境整備品が購入できる仕組みです。出雲崎小学校では過去に、ボールや竹馬、一輪車などを購入し、子ども達からも大変喜ばれています。

収集期限はございません。いつでも結構ですので、収集されたベルマークを小学校、中央公民館または海岸公民館にお届けください。何卒ご協力の程よろしくをお願いします。



ベルマーク

## 図書館だより



### 図書のリクエストはありますか?

図書館では、多くの皆さんから図書を利用しているだけよう、毎月新刊図書を購入しています。

「読んでみたい!」という本がございましたら、中央公民館または海岸公民館に設置の「希望図書記入カード」に図書名等を記入し、提出してください。ただし、希望通りにならない場合もあります。

### ブックスタート事業

ブックスタートとは、親と子が心と言葉を通わせる、そのかけがえのないひとときを、絵本を介して持つことを応援する事業です。

図書館では、絵本を通じて親子のふれあいを深め、図書館をたくさん利用していただくため1歳6ヶ月健診対象者に絵本を2冊プレゼントしています。

## 新刊案内

### 中央公民館



**教団X** …中村 文則 著

謎のカルト教団と革命の予感。4人の男女の「運命」が重なり合い、この国を根底から揺さぶり始める。神とは何か。運命とは何か。



**死んでたまるか** …伊東 潤 著

大政奉還の江戸城で独り気を吐く男がいた。日本初の金属活字を作るなど貪欲な学究精神で、彗星のごとく歩兵奉行に上り詰めた大鳥圭介である。武士の反骨と、フランス式軍学の圧倒的知識で、実戦未経験ながら陣頭指揮を執り、幕末最後の激戦を戦い抜いていく。



**子どもはみんな問題児** …中川 李枝子 著

\*この他の新着図書は、新着一覧を中央公民館・町立図書館(海岸公民館)それぞれに掲載しておりますのでご覧ください。

### 町立図書館(海岸公民館)



**火星に住むつもりかい?** …伊坂 幸太郎 著

この状況で生き抜くか、もしくは、火星にでも行け。希望のない、二択だ。密告、連行、苛烈な取り調べ。暴走する公権力、逃げ場のない世界。しかし、我々はこの社会で生きていくしかない。孤独なヒーローに希望を託してー。



**それでもボクは会議で闘う**

～ドキュメント刑事司法改革～ …周防 正行 著

えん罪をなくすための改革を求めて闘った、葛藤の日々を自らつづる。異色のノンフィクション。



**おにぎらずとおにぎりの本**

…星野 奈々子 著

「書き記す」ことの意義を改めて感じる

公民館長 佐藤 亨

木立から聞こえてくる鳥の声に元気をも  
らえる良い時節である。

先日、栃木県鹿沼市で開催された「奥の細  
道芭蕉サミット in 鹿沼」に出席してきた。  
鹿沼自体は『おくのほそ道』に記述はないが、  
旅を共にした曾良の日記に『同晩、鹿沼に泊  
まる』と記されている。  
また、芭蕉は鹿沼の地  
で、雨で傷んだ笠を新  
しいものに取り替えた  
と言われ、光太寺には  
『笠塚伝承』が残って  
いる。(写真) サミッ  
ト当日は伝承に因んで、  
古い笠を寺に奉納する  
行事など芭蕉に関わる  
催しが工夫され、盛り  
上がった。



しみじみと感じたことは「書き記す」こと  
の重要さだ。至極当然のことではある。昔は  
書き物が情報の手立ての中心だったとも言  
えるが、書き記されたものは証であり、口で  
伝えられるよりはるかに確実である。鹿沼の  
例もそうである。また、残されたものを抛り  
どころにして知識を得、新たな発見、事柄の  
解明につながるとなると、貴重なことこの上  
ない。当町での芭蕉の名句『荒海や佐渡によ  
こたふ天河』や俳文『銀河の序』などは、明  
記されたことよって、誇りと潤いなど多大  
な財産を町はいただいたことになる。

『東海道中膝栗毛』の作者で知られる十返  
舎一九が、出雲崎に来たその当時のことを記  
しており、興味深い。(文政元1818年に来訪)

十返舎一九『越後路之記(金草鞋編)』、『越後  
紀行(滑稽旅鳥編)』に見ることが出来る。

『山田より二里ばかり行きて出雲崎という所  
に至る。この所にいたって繁盛の港なり。町の  
長さ一里余もあるべし。前は海、後ろは山にて、  
町幅いたって狭し。この所に宿を取りて、その  
夜、儉鈍屋(けんどんや)という茶屋へ生き  
て・・・かのおけさ、松阪、そのほかいろいろ  
越後節を弾きかける。』(越後路之記・現代語  
訳) その当時港が繁盛していたことや地形  
が今と変わりにないこと、遊び所もあったこと  
がわかる。

『出雲崎を出て、山道にかかり、峠を三つま  
でうち越し、それより、剣ヶ峰というにさしか  
かり、この道いたって難所なり。』(同) 当時  
は、「剣ヶ峰」と言われるくらい難所だった道  
を一九は通ったのであろう。

『・・・出雲崎に至る。山崎氏に逗留のうち、  
馬市にて、芝居はじまり、大入りの由、評判な  
れば、見物に行きたりしに、狂言は、本朝二十  
四孝、役者は、みな田舎役者にて、ひとりも知  
りたるは無し。市川常十郎といふ役者、座頭に  
て、いたって巧者に見え・・・』(越後紀行)  
大入りというから、芝居は民衆の大きな楽し  
みだったのだ。一九は、役者の一覧(番付)  
を持ち帰り紀行文に載せている。文化の一面  
を知ることが出来る。

一般的に、日記・紀行文などは過去の思い  
出や情景を蘇らせてくれる。また、業務の上  
での記録などは、後の参考の手立てともなる。  
いずれにしても、歴史の歩みの一つだ。現代  
は様々な記し方があるが、「書き記す」ことの  
意義を改めて考えて見たい。

〈西乃越句会〉

ひたすらに謙抑示すすみれ草  
川西 生田 恒憲  
杉岡のほとと吐息や山桜  
川西 仲野 隆之

〈越後出雲崎 渚会〉

道端に犬の尿する薄暑かな  
大門 磯部 游子  
パステルの黒衣の娼婦薄暑かな  
乙茂 金泉 今日子



〈出雲崎小学校児童の俳句〉

春の虫やつとでてきたこんにちは  
4年生 佐藤 真  
さくらさく  
スズメもちゅんとないている  
4年生 南波 日和里  
山笑いアルパカ笑う山古志だ  
5年生 小川 桂司  
かき氷頭がキンキン冷えている  
5年生 伊藤 七斗  
泳がないつかれたのかな鯉のぼり  
6年生 高坂 理奈  
新緑の山なみのぞむ校舎かな  
6年生 細木 小雪





## 青空に響く快音！町民ソフトボール大会



5月31日(日)に第35回町民ソフトボール大会を開催しました。天候が心配されましたが、徐々に回復し、青空の下で無事に試合を行うことができました。

参加した7チームが優勝を目指して競い合いながらも、お互いの好プレーに賞賛を送ることで、笑顔いっぱいの大会となりました。

## 大会結果

☆優 勝☆  
チームポンズ(井鼻)

○準優勝○  
羽黒町

△第3位△  
players

## 春から挑戦！小学生サッカー教室・バレーボール教室



バレーボール教室は5月13日からスタートし、初日は12人が参加しました。手首のスナップやレシーブの基本などを教わり、早く上手になりたいという思いが伝わってきました。各教室に参加を希望する方は町民体育館までご連絡ください。(TEL: 78-4700)

小学生を対象としたスポーツチャレンジ教室、5月から2教室が活動を始めました。5月9日から始まったサッカー教室には29人の児童が参加し、ドリブル、シュートの練習から紅白戦まで、にぎやかにサッカーに取り組んでいました。



## お知らせ



## 町民プール監視員を募集します！

町教育委員会では、下記のとおり町民プール監視員を募集いたします。ご希望の方は、町民体育館にある申込書にご記入ください。

- 【応募資格】 18歳以上の健康でやる気のある方
- 【勤務場所】 出雲崎町民プール
- 【勤務期間】 7月18日(土)～8月31日(月)
- 【勤務時間】 8時30分～17時15分
- 【賃 金】 時給 795円
- 【勤務内容】 場内の監視、清掃など
- 【募集人数】 8人
- 【お問合せ】 町民体育館 (78-4700)

## 町民バレーボール大会のご案内

公民館では、下記のとおり「第37回町民バレーボール大会」を開催します。地域・家族・友人とバレーボールでリフレッシュ！

- 【日 時】 6月28日(日) 午前9時から開会式
- 【条 件】 9人制バレー 1チーム 9～13人  
小学生、女性または50歳以上の男性が  
常時2名以上試合に出場すること
- 【申 込】 6月24日(水)までに町民体育館へ

## 6月の「トレーニング教室」日程

6/3, 10, 24(水) 19:30～21:00

